

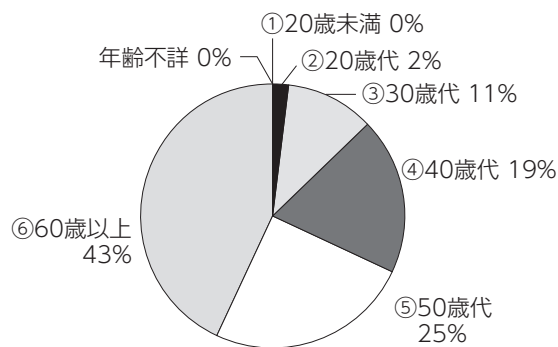
長崎会場

アンケート集計結果



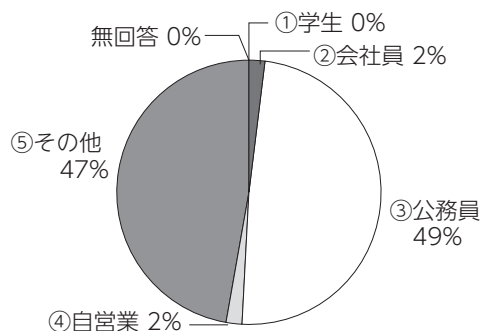
1 年齢構成

① 20歳未満	0人
② 20歳代	1人
③ 30歳代	5人
④ 40歳代	9人
⑤ 50歳代	12人
⑥ 60歳以上	20人
年齢不詳	0人



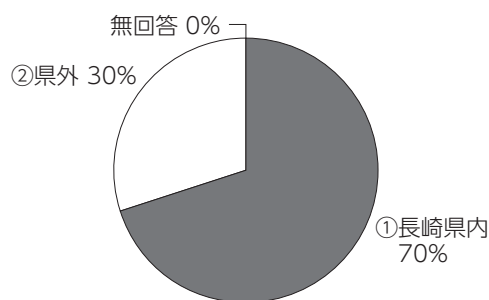
2 職業構成

① 学生	0人
② 会社員	1人
③ 公務員	23人
④ 自営業	1人
⑤ その他	22人
無回答	0人



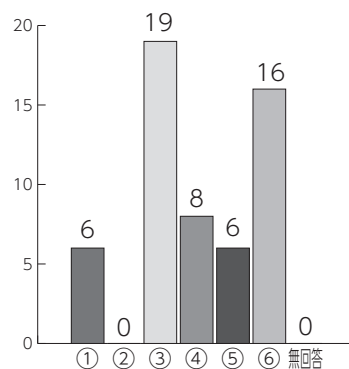
3 住まい

① 長崎県内	33人
② 長崎県外	14人
無回答	0人



4 本シンポジウムを知ったきっかけ (複数回答)

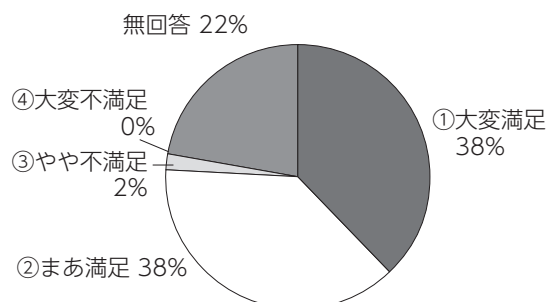
① 新聞広告	6人
② テレビ	0人
③ チラシ	19人
④ インターネット	8人
⑤ 知人・家族	6人
⑥ その他	16人
無回答	0人



5 本シンポジウムについて

(1) 全体満足度

① 大変満足	18人
② まあ満足	18人
③ やや不満足	1人
④ 大変不満足	0人
無回答	10人



(2) 自由記入欄より

シンポジウムの参加も初めてでしたが、各種の専門の方々のお話を聞く機会を頂き、有意義でした。質問にもありましたが、加害者の気持ちを考える立場の方と、被害者のご遺族でいらっしゃる立場の方と同じ場でお話することは、違和感があるようにも当初思われましたが、とても深くつながり、どちらともつながっていないとならないことだと話されていたのが印象的でした。

パネリストによる基調報告が大変良かったです。それぞれの立場から人権について語っていただき、深く考えさせられました。

パネルディスカッションで、いろいろな立場の方のお話(考え)を聞くことが出来たこと。ただやはり、限られた時間で広いテーマを論じるのは難しいですね。でも、パネリストの皆さんがとても努力されているのが伝わって来ました。

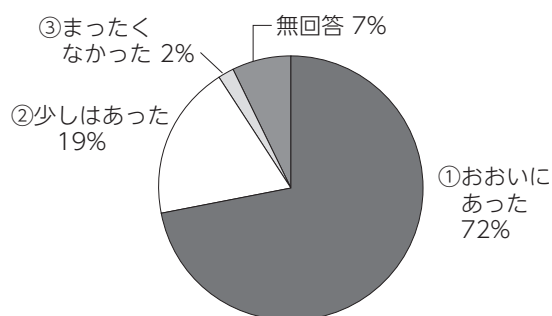
- ・ いじめや虐待の原因の多くは、親をはじめとする大人の側にある事を改めて感じた
- ・ その大人達は何かそうあるか？本当に根本的なメスを入れなければならないのは、そこら辺だと思う。

山口さんの話は心に響いたし、吉田さんのパワーポイントはよくまとめられており、今後の啓発にも役立てたいと思った。パネルディスカッションの内容はとても参考になった。

※主な回答を抜粋

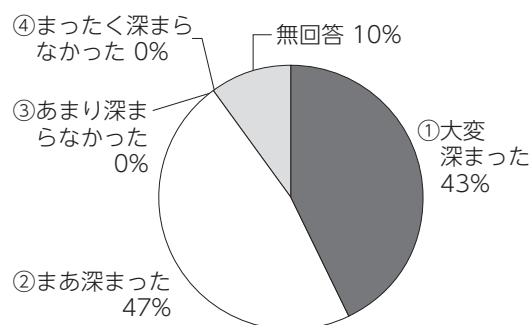
6 本シンポジウム参加以前に、人権問題についてどのくらい関心や理解があったか

① おおいにあった	34 人
② 少しはあった	9 人
③ まったくなかった	1 人
無回答	3 人



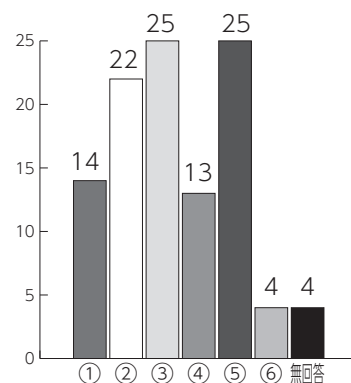
7 本シンポジウムに参加して、人権問題についての関心や理解は深まったか

① 大変深まった	20 人
② まあ深まった	22 人
③ あまり深まらなかった	0 人
④ まったく深まらなかった	0 人
無回答	5 人



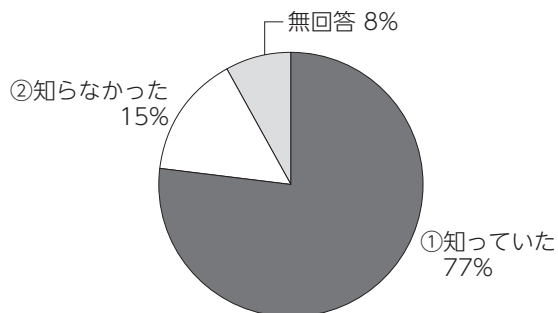
8 本シンポジウムに参加して、何か行動しようと思ったか (複数回答)

① 人権侵害の被害者・加害者にならないよう気をつけたい	14人
② 人権問題に関心を持ち、偏見を持ったり、差別をしないようにしたい	22人
③ 人権問題について、もっと知識を深めたり、勉強したりする機会をもちたい	25人
④ 今回のイベントの内容を、友だちや家族に説明し、話したい	13人
⑤ ほかに人権問題に関するイベントにも、機会があれば参加したい	25人
⑥ その他	4人
無回答	4人



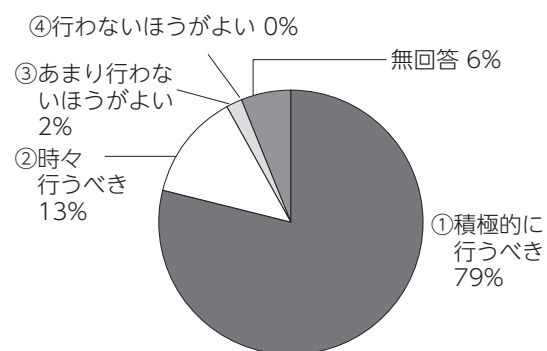
9 国や地方自治体が、広く人権啓発事業を行っていることは知っていたか

① 知っていた	36人
② 知らなかった	7人
無回答	7人



10 今後、このようなシンポジウムを行なうべきだと思うか

① 積極的に行うべき	37人
② 時々行うべき	6人
③ あまり行わないほうがよい	1人
④ 行わないほうがよい	0人
無回答	3人



11 今回のシンポジウムについてのご意見や今後開催してほしいテーマなど(自由記入)

異質なものを受け入れる、共存する、そういう事が当り前の社会に日本が成熟したら良いなと思いました。志茂田さんはそういうテーマを体全体で表現している方だと思います。また後日UPされるYouTubeを観たいと思います。ありがとうございました。

小学校中学年の娘を持つ1人の母親として、たくさん参考になる言葉、反省すべき点を見つけました。仕事をしながらの子育て、特に親の心の余裕がないゆえに厳しい言葉を発したり、後で後悔の念にかられます。子どもの“居場所”を無くさないよう、肩の力を少し抜いて子どもと向き合っていけたらいいなと思います。ありがとうございました。

子どもの人権を引き続きお願いすると共に、大人(社会人)でも悩んでいても誰にも相談できず、またはどのように対処して良いか分からない問題(セクハラ、パワハラ、雇用差別、退職強要e t c)などをテーマにしたシンポジウムも開催できないでしょうか？

一番関心のある人権課題なので、他県でもしていただきたいです。せっかくの素晴らしいシンポジウム、たくさんの方が参加していただけたらもっと良かったです。

素晴らしいパネリストの方々なのに観客が少ない。もっと今、子育てしている人に聴いて欲しかった。志茂田景樹さんのお話、解かりやすく、聴きやすく、とっても良かった。今まで少し偏見を持ってましたが、ファンになりました。今回は素晴らしい話、ありがとうございました。

※主な回答を抜粋

広報内容

広報実績

No.	事 項	実施内容
1	新聞広告	<ul style="list-style-type: none"> ・2紙に全5段広告を掲載。 朝日新聞長崎県版：平成25年12月12日（木） 平成25年12月21日（土） 西日本新聞長崎県南版：平成25年12月14日（土） 平成26年1月18日（土） ・1紙に半5段広告を掲載。 長崎新聞：平成26年1月11日（土） ・1紙に半2段広告を掲載。 朝日新聞長崎県版：平成26年1月1日（水・祝）
2	ラジオ広告	<ul style="list-style-type: none"> ・NBCラジオに20秒CMを30本放送、60秒生CMを2本放送。 平成26年1月6日（月）～1月19日（日）の期間。
3	バナー広告	<ul style="list-style-type: none"> ・開催2週間前よりMarketOne（長崎県内）を実施。 クリック保証型：1,000クリック／1,500,000imps
4	広報用チラシの配布	<ul style="list-style-type: none"> ・広報用チラシを関係機関等に配布、掲出を依頼。 長崎地方法務局（1,000部） 全国の法務局・地方法務局（490部）※長崎地方法務局を除く 長崎県（1,300部） 長崎市（1,100部） 長崎県内図書館（1,140部）※神戸市を除く。 後援団体（340部） その他、全国の自治体などに配布。 ※チラシ印刷部数：11,000部
5	イベント情報サイトへの 広報記事掲載	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネット上のイベント情報サイトに広報記事を投稿、掲載。全国イベントガイド、WAM NET（ワムネット）など計16サイトに掲載。
6	メールマガジンの配信	<ul style="list-style-type: none"> ・本シンポジウムの開催を案内するメールマガジンを計3回配信。
7	人権ライブラリーホーム ページへの広報記事掲載	<ul style="list-style-type: none"> ・人権ライブラリーホームページのイベント情報コーナーに広報記事を掲載。
8	人権センターホームペー ジへの広報記事掲載	<ul style="list-style-type: none"> ・人権センターホームページのイベント情報コーナーに広報記事を掲載。

新聞・バナー広告

人権シンポジウム in 長崎

子どもと人権

～いじめ・体罰・虐待のない社会を目指して～

現在、子どもたちの間には、いじめ、体罰、虐待といった深刻な問題が起きている。児童虐待の被害者となる子どもも増加している。教育現場におけるいじめ、体罰、虐待など、様々な問題が生じています。このような問題に直面した子どもたちは、不登校や引きこもり状態になり、最悪の場合、自ら命を断つケースもあります。本シンポジウムでは、これらの問題に直面した子どもたちの苦しみや悩みを、人権的観点から議論を行うことで、次世代を担う子どもたちの未来が明るい未来になることを目指します。

2014 1/26(日) 13:30～17:30 (開場12:30)

会場 入場無料 (定員)200名 事前申込制・先着順

会場 会場 会場

【講演・トークショー】
志茂田 景樹
「いじめを乗り越えた子どもの明日はすばらしい!」

【シンポジウム】
小森美智恵
山口由美子
吉田 悠城
横田 洋三

資料展示 全国の地方公共団体等が所管する人権啓発資料
関連するパネル等の展示 (ほか)

参加申込方法
①企業(団体)名・所属、②お名前、③電話番号、④FAX番号、⑤メールアドレス、⑥住所(供出可)、⑦人権センターからの情報提供の希望(上記①～⑤の方法で人権シンポジウム in 長崎 事務局へお申し込みください。)

主催 公益財団法人 人権教育啓発推進センター「人権シンポジウム in 長崎」事務局 TEL.03-5777-1802(代表)

【全5段広告】

(上)
朝日新聞長崎県版
平成25年12月12日(木) 朝刊掲載
平成25年12月21日(土) 朝刊掲載
エリア:長崎県
部数:46,764部

(下)
西日本新聞長崎県南版
平成25年12月14日(土) 朝刊掲載
平成26年1月18日(土) 朝刊掲載
エリア:長崎県南部
部数:37,794部

人権シンポジウム in 長崎

子どもと人権

～いじめ・体罰・虐待のない社会を目指して～

現在、子どもたちの間には、いじめ、体罰、虐待といった深刻な問題が起きている。児童虐待の被害者となる子どもも増加している。教育現場におけるいじめ、体罰、虐待など、様々な問題が生じています。このような問題に直面した子どもたちは、不登校や引きこもり状態になり、最悪の場合、自ら命を断つケースもあります。本シンポジウムでは、これらの問題に直面した子どもたちの苦しみや悩みを、人権的観点から議論を行うことで、次世代を担う子どもたちの未来が明るい未来になることを目指します。

2014 1/26(日) 13:30～17:30 (開場12:30)

会場 入場無料 (定員)200名 事前申込制・先着順

会場 会場 会場

【講演・トークショー】
志茂田 景樹
「いじめを乗り越えた子どもの明日はすばらしい!」

【シンポジウム】
小森美智恵
山口由美子
吉田 悠城
横田 洋三

資料展示 全国の地方公共団体等が所管する人権啓発資料
関連するパネル等の展示 (ほか)

参加申込方法
①企業(団体)名・所属、②お名前、③電話番号、④FAX番号、⑤メールアドレス、⑥住所(供出可)、⑦人権センターからの情報提供の希望(上記①～⑤の方法で人権シンポジウム in 長崎 事務局へお申し込みください。)

主催 公益財団法人 人権教育啓発推進センター「人権シンポジウム in 長崎」事務局 TEL.03-5777-1802(代表)

【半5段広告】

長崎新聞
平成26年1月11日(土) 朝刊掲載
エリア:長崎県
部数:182,704部

2014 1/26(日) 13:30～17:30 (開場12:30) 入場無料

子どもと人権

～いじめ・体罰・虐待のない社会を目指して～

現在、子どもたちの間には、いじめ、体罰、虐待など様々な問題が生じています。本シンポジウムでは、これらの問題について人権的観点から議論を行い、次世代を担う子どもたちの未来のために私たちに何ができるかを考えます。

会場 入場無料 (定員)200名 事前申込制・先着順

会場 会場 会場

【講演・トークショー】
志茂田 景樹
「いじめを乗り越えた子どもの明日はすばらしい!」

【シンポジウム】
小森美智恵
山口由美子
吉田 悠城
横田 洋三

資料展示 全国の地方公共団体等が所管する人権啓発資料
関連するパネル等の展示 (ほか)

参加申込方法
①企業(団体)名・所属、②お名前、③電話番号、④FAX番号、⑤メールアドレス、⑥住所(供出可)、⑦人権センターからの情報提供の希望(上記①～⑤の方法で人権シンポジウム in 長崎 事務局へお申し込みください。)

主催 公益財団法人 人権教育啓発推進センター「人権シンポジウム in 長崎」事務局 TEL.03-5777-1802(代表)

人権シンポジウム in 長崎

子どもと人権

～いじめ・体罰・虐待のない社会を目指して～

現在、子どもたちの間には、いじめ、体罰、虐待といった深刻な問題が起きている。児童虐待の被害者となる子どもも増加している。教育現場におけるいじめ、体罰、虐待など、様々な問題が生じています。このような問題に直面した子どもたちは、不登校や引きこもり状態になり、最悪の場合、自ら命を断つケースもあります。本シンポジウムでは、これらの問題に直面した子どもたちの苦しみや悩みを、人権的観点から議論を行うことで、次世代を担う子どもたちの未来が明るい未来になることを目指します。

2014 1/26(日) 13:30～17:30 (開場12:30)

会場 入場無料 (定員)200名 事前申込制・先着順

会場 会場 会場

【講演・トークショー】
志茂田 景樹
「いじめを乗り越えた子どもの明日はすばらしい!」

【シンポジウム】
小森美智恵
山口由美子
吉田 悠城
横田 洋三

資料展示 全国の地方公共団体等が所管する人権啓発資料
関連するパネル等の展示 (ほか)

参加申込方法
①企業(団体)名・所属、②お名前、③電話番号、④FAX番号、⑤メールアドレス、⑥住所(供出可)、⑦人権センターからの情報提供の希望(上記①～⑤の方法で人権シンポジウム in 長崎 事務局へお申し込みください。)

主催 公益財団法人 人権教育啓発推進センター「人権シンポジウム in 長崎」事務局 TEL.03-5777-1802(代表)

【半2段広告】

朝日新聞長崎県版
平成26年1月1日(水・祝) 朝刊掲載
エリア:長崎県
部数:46,764部

2014 1/26(日) 入場無料

子どもと人権

子どもたちに起きている問題をこぞ存知ですか?

会場 会場 会場

主催 法務省主権

人権イメージキャラクター
AKENまもる君・AKENあゆみちゃん

入場無料

子どもと人権

子どもたちに起きている問題をこぞ存知ですか?

●日時 2014年1月26日(日)
●会場 ちとせピアホール
●主催 法務省ほか

【バナー広告】

実施内容の周知

YouTube 人権チャンネル

人権シンポジウム in 長崎の様子は、YouTube人権チャンネルにおいて、動画を配信した。

<https://www.youtube.com/jinkenchannel>

